

子どもたちの 安全な毎日を守るために…

～ 高屋南保育園では二次感染を防止するためにポラリエットを設置しております ～



子どもたちが安心できる場所でありたい

保育園におけるあらゆる角度からの安全管理が求められる中、身近な危機管理のひとつに食中毒・二次感染防止があげられます。二次感染とは、園児や保護者・職員など「人」が園内にもち込んだ細菌が「人から人」へ伝染することで、保育園という集団の場においてはその規模が拡大する恐れがあります。

例えば、インフルエンザの場合、主に接触感染と飛沫感染によって感染が拡大し、乳幼児へ感染すると重症化する恐れがあります。O157やノロウイルスなども含め、**園外からもち込まれる菌を徹底的に遮断**することが重要と考え、この度衛生管理システムを導入しました。



二次感染を防ぐために

様々な二次感染症の予防対策のうち、最も効果的とされるのは「うがい・手洗い」と「次亜塩素酸ナトリウムによる消毒」とされていますが、薬品を使用したうがい・手洗いはそう簡単に実行できるものではありません。しかし、「次亜塩素酸」を主成分としたポラリエット除菌水ならば、水で薄めずにそのままうがい・手洗いに使用することができ、極めて高い感染予防対策となります。

高屋南保育園の対策

当園ではポラリエットを導入し、食中毒菌などの予防対策として活用していきます。特に乳幼児については細菌やウイルスへの感染に対する抵抗力が弱く、二次感染の危険が極めて高いため、おむつ交換後の職員の手洗いや共有するおもちゃの消毒なども行っています。私たちは常に子どもたちの命を守る使命感や義務感をもった取り組みを心がけています。

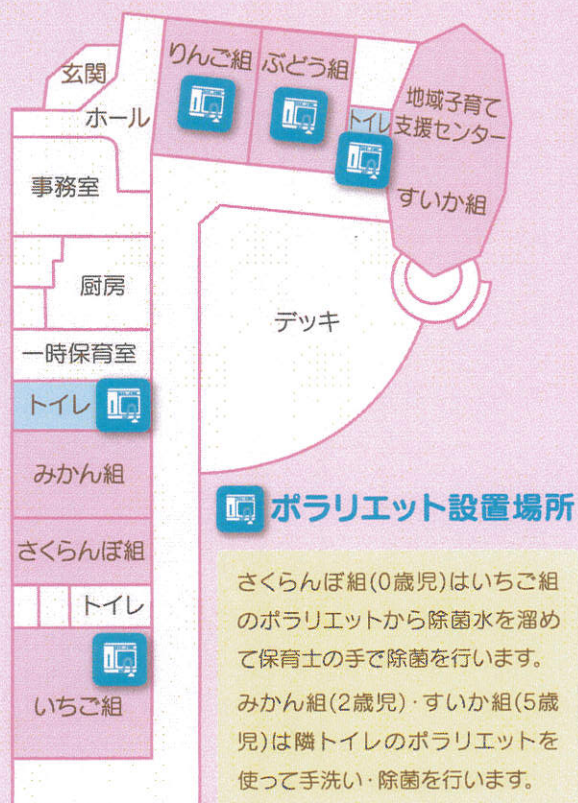


家庭とスクラムを組んで

子どもたちを二次感染から守るために、ご家庭でもうがい・手洗いを徹底していただき、行事などで長時間在園される場合は保護者のみなさまにもポラリエットでの手洗いをお願いしたいと思います。園とご家庭が一緒になって、大切な子どもたちを有害な菌から守りましょう。お手数ではありますが、皆さまのご協力をお願いいたします。

ポラリエット(微酸性次亜塩素酸水生成装置コア・クリーン 子ども施設専用モデル)とは

10秒間の手洗いで洗浄と除菌を同時に行えます(ほぼ100%の除菌効果)。シャワーから出る除菌水が自動的に止まる仕組みになっているので、子どもたちも簡単に手洗いができます。その他の用途として傷の消毒やうがいにも効果があります。



様々な用途に使っています



ポラリエットの使い方

- 1 手をセンサーにかざし、手をシャワーの前に出します。
- 2 10秒間シャワーから除菌水が出てきますので手を洗います。
- 3 シャワーが自動的に止まります。ペーパータオルや個人タオルで手を拭きます。

